

OBUNSHA'S

ESSENTIAL

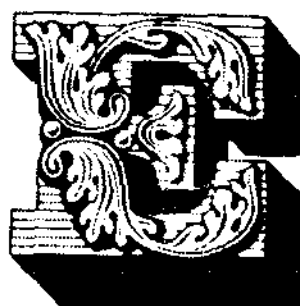
JAPANESE - ENGLISH DICTIONARY

エッセンシャル和英辞典

ESSENTIAL

JAPANESE-ENGLISH DICTIONARY

エッセンシャル和英辞典



校 閲

東京外国語大学名誉教授 小 川 芳 男

元東京大学教授 佐 山 栄 太 郎

お茶の水女子大学教授 長 谷 川 潔

拓殖大学講師 R. W. クレーマー

◇旺文社の事業◇

旺文社は雑誌・書籍・教科書の出版をはじめ、教育放送や通信教育もおこなっている、典型的な最も信頼されている「教育のための出版社」です。

事業	放送	新聞	トカセ 教材	事典	書籍	雑誌
旺進全模 文国学擬 社学試験 積芸・実 立コン ブクテ ラース ラート 賞ルト	大 学 受 験 ラ ジ オ 講 座	中 小 学 学 時 時 代 代 新 聞	学 語 習 学 カ カ セ セ ッ ッ ト ト	学 芸 百 科 事 典 (ジュニア・エポカ)	美 術 書 ・ 学 習 図 鑑 文 庫 ・ 児 童 書 ・ ス ポ ー ツ 書 辞 典 ・ 教 科 書 ・ 語 学 書 高 中 生 向 学 習 参 考 書 小 学 生 向 学 習 参 考 書	高 二 時 代 高 一 時 代 中 三 時 代 中 二 時 代 中 一 時 代 小 6 時 代 小 5 時 代 螢 雪 時 代 螢 雪 時 代 ス ペ シ ヤ リ ス ト 螢 雪 短 大 ラ ジ オ ア キ ス ト ス テ ッ プ

旺文社・インターナショナル(国際誌の刊行)
財団法人 日本英語教育協会(通信教育・雑誌・放送)
財団法人 日本LL教育センター(LL教室)
日 本 学 生 会 館(学生のホテル)

□「旺文社案内」または「図書案内(小、中、高一般別)」送呈。〒162 東京都新宿区横寺町 旺文社

エッセンシャル和英辞典

〔携 帯 版〕

1952年 5月20日 初 版 発 行
1979年 1月15日 携 帯 版 発 行
1980年 重 版 発 行

編 者	旺 文 社
発 行 者	立 澤 節 朗
製 版 所	株式会社 近藤写真製版所
印 刷 所	開成印刷株式会社
製 本 所	荒木製本株式会社
製 函 所	清水印刷紙工株式会社

発 行 所 株式会社 旺 文 社
162 東 京 都 新 宿 区 横 寺 町
(編集) 03-266-6352
電話 (販売) 03-266-6416

7582 711-23 0724

E

©旺文社1979

(許可なしに転載、複製することを禁じます)

Printed in Japan

能率見出し (実用新案登録490575, 515397, 515398)

新能率見出し

(実用新案出願番号
105851, 105852, 105853)

乱丁・落丁はお取りかえますので本社に直接お申し出ください。

旺文社 英 和 中 辞 典

- ☐ 旺文社編 ☐ A 5 ワイド判・B 6 ワイド判 2112頁
- ☐ 監修 高橋源次, 小川芳男, 五島忠久, 平井正穂
- ☐ 大学、一般まで十分な新語、時事語など10万語収録
重要語約1万2千は思い切ったスペースで徹底解説

エッセンシャル英和辞典

- ☐〔中型版〕 旺文社編 ☐ B 6 変型 1600頁
- ☐ 小川芳男, 佐山栄太郎, 堀内克明校閲
- ☐ 四半世紀にわたり「語数最高・熟語豊富」を誇る
好評辞典。93,000語を収録。可算・不可算も明示

エッセンシャル和英辞典

- ☐〔中型版〕 旺文社編 ☐ B 6 変型 1440頁
- ☐ 小川芳男, 佐山栄太郎, 長谷川潔, R.W. クレーマー校閲
- ☐ 学習と実務に役だつ60,000語に、生きた訳語、使
える用例を配し、語法・参考・注意欄を設けて解説。

旺文社 シ ニ ア 英 和 辞 典

- ☐〔新訂版〕小川芳男編 ☐ B6変型 1536頁
- ☐ 生きた英語43,000語を収録。重要語約6,000 には
3段階グレードを付記。すぐ役だつ用例を充実。

旺文社 シ ニ ア 和 英 辞 典

- ☐〔新訂版〕小川芳男編 ☐ B6変型 1374頁
- ☐ 英語学習に直結し40,000語収録。語法・参考・注
意事項が豊富。用例充実。発音指導面も徹底強化。

旺文社 シ ニ ア 英 英 辞 典

- ☐〔新訂版〕小川芳男, コールグローヴ共編 ☐ B6変型 1342頁
- ☐ 高校初学年から使いこなせる和文対照式の英英和
辞典。英語学習に必要な十分な32,000語を収録。

旺文社 ショーター英和辞典

- ☐ 上野景福編・B小型・768頁
- ☐ 収録語数 45,000語

旺文社 トラベル英和辞典

- ☐ 旺文社編・B小型・384頁
- ☐ 収録語数 18,000語

旺文社 高校英英辞典

- ☐ 旺文社編・B小型・640頁
- ☐ 収録語数 15,000語

旺文社 小英和辞典

- ☐ 旺文社編・B小型・703頁
- ☐ 収録語数 30,000語

この他国語、古語、漢和辞典など多数発行！

は し が き

English is the major window for us to the outside world. —J. NEHRU

英語は世界に開く第一の窓である (J. ネール)

国際交流が盛んになるにつれ、英語は国際語としてますますその重要性を増している。わが国でも英語が重視され、英語は第二の国語といわれるまでに実生活の中にも深くはいり込んできている。いまや英語は単に読み、聞きとるだけでなく、正しく書き、話すことがあらゆる面で要求されている。

英語を学ぶもの、使うものの学力水準も大幅に向上し、それに伴って和英辞典もただ語を引くだけでなく、生きた活用の仕方を教える実用的な内容が強く要望されている。

この辞典は、定評ある「エッセンシャル英和辞典」とペアの和英辞典として1952年春に刊行され、その後58年および63年の2回にわたって改訂増補された。この間、学習・実務のまたとない consultant として数多くの学生・社会人に愛用されてきた。しかし、言語はたえず流動してやまない。新時代に適応した生きている辞典をつくることは、われわれ辞典編集にたずさわるものの第一の務めである。今回の改訂では、科学語・生活語を充実させ、現代米語を積極的に採り入れた。また、語法・参考・Q. B. 欄などを設けて米英語の違いや訳語間のニュアンスの差などをていねいに解説して、学習にも実務にも活用度の高い辞典とすることにつとめた。

本辞典の特長は次の通りである。

1. 高校から大学までの学習と一般実務に役立つ約6万語を採録した

見出し・派生語 (4万5千)、合成語 (1万5千) は、現代の日常生活に多く使用される語を中心として、新語・時事語・外来語・科学語・固有名詞など学習と実務に幅広く活用できる語を採録した。

2. 重要語は星印によって3段階に標示し、多角的に解説した

重要語約5千語は重要度に応じて3段階の星印をつけ、スペースを惜しまずいろいろな角度からくわしく解説したので、学習・実務に効果的に利用できる。

3. 訳語は語義ごとに細かく与え、実用本位の用例を豊富に収載した

見出し語は日本語のもつ意義ごとに分類して、それらに的確な訳語を与えた。また、用例は広く応用がきき、洗練された英語らしい表現を豊富に掲げた。

4. 語い・つづり・用例・語形変化・発音にまで米英両式を採用した

つづり字は米語を骨子としたが、主要訳語には米英つづり字の違いを示し、語い・発音・用例・語形変化にはそのつど米式と英式を明示した。また、語法欄・参考欄などでも適宜両方式の差違を説明した。

5. 学習・実務に役立つ参考欄・語法欄・注意欄・Q. B. 欄を設けた

文法・語法・用法において、学習・実務に絶対必要な事項、誤りやすい事項、注意すべき事項などは参考欄・語法欄・注意欄・Q. B. (Question Box) 欄で幅広く解説し、英語の知識を深めるようにした。

6. 付録に英作文・実務に役立つ実用記事を豊富に掲げた

つづり・発音などの点から米語と英語の相違を明らかにし、英作文に役立つ文型と文例をまとめ、実務に必要な知識を多方面からとらえて、効果的で利用価値の大きい便覧とした。

以上のように、旧版に盛られた諸特長を発展させた本辞典は、かならずや愛読者の皆様のご期待にそえるものと確信している。

終わりに旧版の校閲・執筆にお骨折をいただき本辞典の基礎を築かれた古瀬良則先生、黒田巍先生、S. H. グリッグス先生、D. C. ウィリアムズ先生、ほか犬尾静雄、薄井良夫、太田浩、太田勉、大橋敬一、川辺康男、小島義郎、小林広、越田平八郎、早乙女忠、佐々木太郎、志賀謙、志賀武男、清水博之、鈴木保昭、高梨健吉、田代幸造、中尾清秋、中山常雄、野本浩智、橋本宏、堀内克明の諸先生に心より謝意を表する次第である。

1972 年 10 月

携帯版刊行に際して

今回の携帯版では、その後に現れた新語・時事語を加え、現代的な用例を数多く収録するとともに、最も使いやすいコンパクトな判型とした。形式・内容面では従来の特長を生かしており、細部まで検討して不十分な点を改めたので、いっそう正確で新鮮な辞典とすることができたと信じている。

携帯版の編集に当たって、小川芳男先生、佐山栄太郎先生、長谷川潔先生、R. W. クレーマー先生に校閲をお願いした。厚く御礼申し上げたい。

1978 年 12 月

旺文社社長

犬尾好夫

凡 例

【1】見 出 し

(1) 見出し語は高校生・大学生から一般社会人まで、英語生活に必要ないっさいの語を網羅すると共に、学習・実務に役立つ専門語（特に科学用語）・新語・時事語・外来語・外国語・略語・固有名詞・接頭語・接尾語なども幅広く採録した。

(2) 見出し語はヘボン式ローマ字つづりとし、固有名詞を除きすべて小文字で書き始めた。（ローマ字表記については8ページ参照）

(3) 見出し語の配列はアルファベット順とし、同じつづりの場合には短母音、長母音の順、同じ音が並ぶ場合は名詞、代名詞、形容詞、副詞、接頭語、接尾語などの順、同一品詞の場合は漢字、平かな、片かなの順に配列した。

(4) 同音の場合はローマ字の右肩に数字を付け、他の語より参照するときの便をはかった。例: **jinkō**¹ 人口… **jinkō**² 人工…

(5) 切り離して読ませる場合は、間にアポストロフィー（'）をいれ、切り離さない語の後にいれた。例: **kani** (蟹)… **kan'i** 簡易…

(6) 見出し漢字には当用漢字を用い、非当用漢字および当用漢字であっても音訓が当用漢字音訓表にない場合、あるいは当て字と考えられる場合は（ ）印をその漢字に付けた。

例: **uchū** 宇宙 ……当用漢字

suberu (滑)る ……当用漢字表にあるが、音訓表にない語

ikari (錨) ……当用漢字表にない語

(7) 接頭語、接尾語などのように、他の語の前後に付けて用いられる語は、そのローマ字つづりの前または後に - (半字分太ダッシュ) を付け、見出し日本語の前または後に… (一字分リーダー) を付けた。

例: **dai-** 第… **-ue** …上

(8) 同一語句で発音の異なるもの、および同義語句は、より一般的と考えられる方へ参照させた。

例: **ikanaru** (如何)なる ⇒ **donna**

yonjū-sō 四重奏〔楽〕 ⇒ **shijūsō**

(9) 原則として「…ずる」は「…じる」の方を参照させたが、「…ずる」が一般化しているものは「…ずる」としたものもある。

(10) 日本語から見た外国語中、英語以外のものはボールドイタリック体 (太字斜体) とした。

例: **gibusu** ギブス…, a [plaster] cast [〈(ド) Gips]

(11) 見出し語のうち、基本語、重要語には三段階の星印を付け、その重要段階に応じて重点的に解説を施し、学習の便をはかった。

⋮基本語……………約 500 語 (例: ⋮**ageru** 上げる)

⋮中卒程度……………約 1,500 語 (例: ⋮**atsui**¹ 厚い)

⋮高卒程度……………約 3,000 語 (例: ⋮**dōtoku** 道德)

(12) 外来語の略語は、他のローマ字表記に準じて書き表わして配列した。

例: **pī-tī-ē** ピー・ティー・エー

(13) 見出し語のうち、複合語、同音のくり返し語、対立語などは、誤読、難読のおそれをさけるため中マルを入れた。

例: **fu-shinsetsu** 不親切……

gera-gera げらげら……

jō-ge 上下……

ekkusu-sen エックス線……

【2】派 生 語

(1) 見出し語に「な」、「の」、「的」、「する」、「に」、「で」、が付き、独立した語を作る場合は、太活字体の〜の次に、太活字体で、それぞれ **~na**, **~no**, **~teki**, **~suru**, **~ni**, **~de** とし原則として改行とした。

例: **uchiwa** 内輪……

~no private, informal, inside

~de among one's people, privately, in private

(2) 派生語の配列順は形容詞, 副詞, 動詞とした。

(3) 二語以上の派生語の訳語が同一の場合は, 訳語は列記した。

例: **ushiro** 後ろ the back, the rear

~ni, ~de at the 「back (or rear) (of)」

【3】 語 義

(1) 見出し語に対する訳語は語義の区別を【 】の中で示した。なお補足的説明を要する場合は【 】で示した。語義の区別が著しいものは①②③…で示した。

例: **hana**¹ 花, (華) ①【植物の】[一般のおよび観賞用の] a flower; [果樹の] a blossom; 【集合的】bloom

②【生け花】flower arrangement (華道)

(2) 語義の配列は一般的なものを先にし, 特殊なものを後にした。

【4】 訳 語

(1) 訳語は現代口語を中心とし, つとめて平易な英語を採録した。

(2) 訳語の配列は一般的なものを先にし, 特殊なものを後にした。

(3) 訳語のうち, 米英でつづり, 発音, 語義などの相異がある場合には米語を優先し, それぞれその語の前に《米》, 《英》を示した。場合によっては《おもに米》, 《おもに英》などと記した。

例: **erebētā** エレベーター 《米》an elevator, 《英》a lift, ...

senmen 洗面する…

▷一器 (台) a washbowl, 《おもに英》a wash basin

(4) 米英以外の語でまだ英語化されていないが米英で用いられているものはイタリック体とした。

例: **guran-puri** グランプリ the *grand prix* (=the great prize)

〔《フ》〕

(5) 訳語に対して特定の結びつきを示す関係語は, ()で包んで努めて示した。特に基本的, または重要見出し語中の訳語には, その修飾語, 目的語, 主語, 述語などになり得る基本単語の代表的なものを列記して collocation の理解を深めた。

例: **konomu** 好む like, care (for something, to do), be fond (of); prefer (-rr-) (a thing) to (another)

takusan 沢山 ①【多数, 多量】

~no 《量について》a lot of (～ water, ～ work, ～ money)

〔注意〕 この collocation を示す～は形容詞に限定した。

(6) 訳語および用例中の one は主語自身, または一般的な人, a person は主語以外の人を示し, その他の場合に応じて第三者の場合には another, 一つの物を指す場合には a thing, ある物を指す場合には something, ある事がらを指す場合には a matter を用いた。

(7) 訳語の異同を示す言い換え語を訳語の後に ()で包んで示した。

例: **hanasu** 離す【分離する】part; divide (分割する); separate (別にする); cut*, sever (切断する); detach (a thing from another) (取りはずす)

(8) uncountable の名詞には冠詞を付けず, countable の名詞には a または an を付けた。また対応する日本語の意味を表わすのに定冠詞が必要の場合には the を付けた。また countable, uncountable いずれにも用いられるものには, 不定冠詞を【 】で包んだ。

例: **megumi** 恵み ①【神の】[a] blessing...

(9) 訳語の文法, 語法的事項は()で示し, 訳語の前に記した。

例: **sukoshimo** 少しも《否定を伴って》(not) in the least,

saku 咲く《木を主語にして》blossom, flower; 《花を主語として》bloom

【5】用 例

- (1) 見出し語、派生語の用例を訳語の次に『』を付けて改行で始めた。
- (2) 現代口語表現を主とした。
- (3) つづりは米式を優先したが、語法上の相違により必要に応じて《米》、《英》として区別した。

例: **sake**² (鮭) a salmon (pl. salmon)

『さけの子 a young salmon; 《英》 a pink

- (4) 用例の配列は句、節、文の順序、普通より特殊へとした。

【6】合 成 語

- (1) 見出し語の前後に接尾語その他を伴って、一つの熟語を形成するものを合成語として用例の次に▶印をもって始めた。
- (2) 見出し語相当部分は一印で簡略化した。
- (3) 合成語の配列は五十音順とした。

【7】つ づ り 字

- (1) 見出し語、派生語の訳語では米英両式を示したが、用例、合成語中では米式のみとした。
- (2) [], および () で、次のようにした。
[] 米式はおもに [] 内を省いたものであり、英式ではおもに [] 内を付加したもの。

例: colo[u]r, judg[e]ment

(注意) willful は米式, wilful は英式であるが、一様に wil[l]ful とした。この他に skill[ɪ]ful などがある。

- () 米式は () 内のつづりを無視したもの。英式は () 内のつづりに置き換えたもの。例: a fiber (-re)

【8】語 形 変 化

- (1) 見出し語、派生語に対する訳語中、動詞、形容詞、副詞のうち不規則変化をするものに * (アステリスク) を付けた。
- (2) 規則動詞の中でも, stop, prefer, satisfy, travel などはその直後に (-pp-), (-rr-), (-ied), (-i[ɪ]-) として語尾の変化を示した。
- (3) 規則変化をする形容詞中, big, tiny, happy などはその直後に (-gg-), (-ni-), (-pi-) として語尾の変化を示した。
- (4) 名詞の複数変化のうち、不規則変化はもちろん、規則変化のうち (i) 語尾が子音+yで終わる (ii) f, fe で終わる (iii) o で終わる語の場合は、その直後に変化形を示した。

例: man (pl. men); sheep (pl. sheep), knife (pl. -ves), buffalo (pl. -s, -es), gentleman (pl. -men), brother-in-law (pl. brothers-) など。

【9】発 音

- (1) 誤読、難読のおそれある語には、そのつどその語の直後に Jones 式の発音記号で、発音を示した。
- (2) アクセントの位置をまちがえやすい語にはそのつどその音の直上に、'印をつけた。

例: **taihi** 対比 **contrást** ~**suru** **contrást**

- (3) 米英で著しく異なる語につけた。

例: a schedule [英 fédju:l / 米 skédzʊl]

【10】反 意 語

見出し語または派生語の反意語のうち、重要なものは、訳語のあとに示した

例: **kōsha**³ 後者 the latter (Ⓢ the former)

【11】さ し 絵

訳語間の語義の相違、基本的な文法事項、包含項目の種別などは鮮明なさし絵によって、説明の不足を補い、理解がいつそう確実になるようにした。

【12】 語 源

外国語のうち、まだ英語になりきらない語は太字の斜体とし、その語の最後に〔 〕で示した。

例：**dōran** ドーラン grease paint [くドイツの会社名 *Dohran*]

【13】 語法欄、注意欄、参考欄、Q. B. 欄

語法欄、注意欄では主として、語法、文法に関する知識を、参考欄では、語法、注意以外で英語学習に必要な事項を、〔Q. B.〕(Question Box) 欄では、質疑応答の形式で、間違いやすい文法事項などを解説した。

【14】 各種の記号

(1) () …見出し漢字中の非当用漢字を包む。() 内の語句がその前の語句と交換できる。英文では交換部分に「印を付けた。

例：高く(安く)売る sell 「dear (cheap)

腹が痛い I 「have (or feel) a pain in my stomach.

(2) [] …① 日本語、英語とも、省略してもよい語を包んだ。

例：『役人になる enter [into] government service は enter into government service でも enter government service でもよいことを示す。

② 補足的説明語を包む 例：**shiwa** (皺) [皮膚の] wrinkles

(3) 《 》 …文法上、語法上の関係を示すために補う語を包んだ。

例：**uchikesu** 打ち消す deny (-ied) 《a fact》

(4) 《 》 …言語用法、および語法的な補足的説明を包んだ。

例：**urikire** 売り切れ 《米》 a sellout

(5) 『 』 …百科用語を示す。例：**u** (鵜) 『鳥』 a cormorant

(6) ⇒ …参照すべきことを示した。

(7) 『 』 …用例の始まりを示した。

(8) / …同一用例中の文を列記する場合、その区切りとして用いた。

(9) ; …同一用例中の語句を列記する場合その区切りとして用いた。

ただし、いくつかの語句に共通する補足的説明、言い換えなどがある場合には(,)で区切る。また意味の異なる訳語を並列する場合に用いた。

(10) . …主として見出し語に対する訳語を列記する場合に用いた。

セミコロンで区切るほどの意味の相違のない場合、見出し語に対する訳語、合成語に対する訳語を区切るのに使用した。

(11) 「 …英文の言い換え該当部分に用いた。

例：『泰然自若としている remain 「cool (or calm)

(12) → …和文を英文の意味に近い表現に言いかえる場合に用いた。

例：『もしや…しはしないかと心配して(→…するといけなから)

【15】 付 録

巻末につぎの 14 項目にわたる学習・実務に役立つ付録を掲げて、この辞典の利用度を高めた。

(1) 米英つづり字の相違……1384

(2) 米英発音の相違……1386

(3) 米英重要語句比較……1388

(4) 英作文に役立つ文例
と用法……1394

(5) 英文日記の書き方……1414

(6) 英文手紙の書き方……1418

(7) 英文電報の書き方……1422

(8) 世界主要人名・地名一覧 1424

(9) 掲示・看板・広告文例…1428

(10) 履歴書の書き方……1429

(11) 名刺の作り方と使い方…1430

(12) 各国通貨一覧……1431

(13) 度量衡換算表……1432

(14) 不規則変化表……1433

略 語 表

<i>a.</i>adjective (形容詞)	<i>n.</i>noun (名詞)
<i>ad.</i>adverb (副詞)	<i>conj.</i>Conjunction (接續詞)
<i>v.</i>verb (動詞)	<i>pl.</i>plural (複數)
<i>ppr.</i>present participle (現在分詞)	<i>sing.</i>singular (單數)
《 米 》.....米国英語	《 ロ 》.....(ロシア語)
《 英 》.....英国英語	《 ス 》.....(スペイン語)
《 フ 》.....(フランス語)	《 オ 》.....(オランダ語)
《 ド 》.....(ドイツ語)	《 中 》.....(中国語)
《 イ 》.....(イタリア語)	《 ギ 》.....(ギリシア語)
《 ラ 》.....(ラテン語)	《 サ 》.....(サンスクリット語)
《 ポ 》.....(ポルトガル語)	《 日 》.....(日本語)
《 俗 》.....(俗語)	《 口 》.....(口語)
《 卑 》.....(卑語)	《 文 》.....(文語)
《 詩 》.....(詩語)	《 方 》.....(方言)
《 雅 》.....(雅語)	《 まれ 》.....(希用語)
B 《 美 》.....美術	《 空 》.....航空
《 簿 》.....簿記	《 旧約 》.....旧約聖書
《 紡 》.....紡績	M 《 紋 》.....紋章
《 文 》.....文法	N 《 農 》.....農業
C 《 地 》.....地学	O 《 織 》.....織物
《 鳥 》.....鳥類	R 《 理 》.....物理学
《 虫 》.....虫類	《 倫 》.....倫理学
D 《 電 》.....電気	《 論 》.....論理学
《 動 》.....動物名(学)	《 ロ神 》.....ローマ神話
G 《 楽 》.....音楽	S 《 採 》.....採鉱
《 劇 》.....演劇	《 生 》.....生物学
《 言 》.....言語学	《 政 》.....政治
《 ギ神 》.....ギリシア神話	《 聖 》.....聖書
《 軍 》.....軍事	《 社 》.....社会学
《 魚 》.....魚類	《 写 》.....写真
H 《 法 》.....法律	《 史 》.....歴史
I 《 医 》.....医学	《 心 》.....心理学
《 印 》.....印刷	《 神 》.....神学
《 韻 》.....韻律学	《 新約 》.....新約聖書
K 《 化 》.....化学	《 商 》.....商業
《 貝 》.....貝類	《 植 》.....植物名(学)
《 海 》.....海語	《 狩 》.....狩猟
《 解 》.....解剖学	《 宗 》.....宗教
《 カト 》.....カトリック	《 修 》.....修辞学
《 経 》.....経済	《 測 》.....測量
《 建 》.....建築	《 数 》.....数学
《 工 》.....工学	T 《 天 》.....天文学
《 光 》.....光学	《 哲 》.....哲学
《 鉱 》.....鉱物	Y 《 薬 》.....薬学, 薬品

ローマ字表 (斜体は訓令式)

ア	イ	ウ	エ	オ	バ(ガ)	ビ(グイ)	ブ(グ)	ベ(グエ)	ボ(グオ)
a	i	u	e	o	ba	bi	bu	be	bo
カ	キ	ク	ケ	コ	パ	ピ	プ	ペ	ポ
ka	ki	ku	ke	ko	pa	pi	pu	pe	po
サ	シ	ス	セ	ソ	ファ	フィ	フ	フェ	フォ
sa	shi, si	su	se	so	fa	fi	fu	fe	fo
タ	チ	ツ	テ	ト					
ta	chi, ti	tsu, tu	te	to	キャ		キュ		キョ
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	kya		kyu		kyo
na	ni	nu	ne	no	シャ		シュ	シェ	ショ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	sha, sya	shu, syu	she	sho, syo	
ha	hi	fu, hu	he	ho	チャ		チュ	チェ	チョ
マ	ミ	ム	メ	モ	cha, tya	chu, tyu	che	cho, tyo	
ma	mi	mu	me	mo	ニャ		ニュ		ニョ
ヤ	イ	ユ	エ	ヨ	nya		nyu		nyo
ya	i	yu	e	yo	ヒャ		ヒュ		ヒョ
ラ	リ	ル	レ	ロ	hya		hyu		hyo
ra	ri	ru	re	ro	ミャ		ミュ		ミョ
ワ	イ(ウイ)	ウ	エ(ウエ)	オ(ウオ)	mya		myu		myo
wa	i(wi)	u	e(we)	o(wo)	リャ		リュ		リョ
ン					rya		ryu		ryo
n					ギャ		ギュ		ギョ
					gya		gyu		gyo
ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	ジャ(ヂャ)	ジュ(ヂュ)	ジェ(ヂェ)	ジョ(ヂョ)	
ga	gi	gu	ge	go	ja, zya	ju, zyu	je	jo, zyo	
ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ	ビャ		ビュ		ビョ
za	ji, zi	zu	ze	zo	bya		byu		byo
ダ	ヂ	ヅ	デ	ド	ピャ		ピュ		ピョ
da	ji, zi	zu	de	do	pya		pyu		pyo

ローマ字つづりの注意事項

- (1) 長音は母音字の上に - (長音符号) を付けて示した。例: アー, あー
 ああ→ā, イー, いー, いい→ī, ウー, うー, うう→ū, エー, えー, ええ→ē, オー, おー, おう, おお→ō, こう→kō, ゆう→yū
- (2) 撥音は n で表わし, p, b, m の前でも m でなく n を用いた。例:
 ninmei 任命, shinbun 新聞, shinpai 心配
- (3) 促音は子音を重ねて示した。例: jissai 実際, kesshin 決心, rappa
 らっぱ、ただし ch の前では c を重ねずに t を加え, j の前では j を重ね
 ずに d を加えた。例: badji バッジ, dotchi どっち
- (4) 「あっ」「やっ」は a', ya' のようにアポストロフィーを右上に付けた
- (5) 「クウ」「グウ」「クォウ」「グォウ」は kwa, gwa, kwō, gwō とした
- (6) 外来語の表記中、特に注意すべきものはつぎの通りである。ウィ→ウ
 イ (ui), ウェ→ウエ (ue), ヴァ→バ (ba), ヴィ→ビ (bi), ヴェ→ベ
 (be), ヴォ→ボ (bo), ツァ→tsa, ツェ→tse, ティ→ti, ディ→di
 例: イタリア Itaria, ギリシア Girishia, ウイスキー uisukī, ビタミン
 bitamin, アルミニウム aruminiumu

A

・a' あっ【驚き】 Oh!, Ah!; Look! (ほら、見てごらん)

『あつ、たいへん Heavens! | あつ、痛い Ouch! How it hurts! | あつ、きれいだこと How beautiful! | あつ、思い出しました Ah! I remember now. | あつ、雨になった Oh, it's raining now. | あつ、今井君だ Why, it is Imai. | あつ、電車が来た Look! There's a train coming.

・a' ああ 『ああいう人 such a man; a man like that | ああいうことをしてはいけないよ You mustn't do a thing like that (or such a thing [as that]). | ああいうふうにやればよい You may do it [in] that way. / Do it so. | ああ値が高いとは思わなかった I never thought it was so expensive. | 彼はああ言えはこう言う (→言い返す) He always talks back [to me]. | 彼はああしたりこうしたりして何とかやりとげた He accomplished it in some way or another. | 彼女はああでもないこうでもないと思い悩んだ She went around in circles and got nowhere. | ああうまくいくとは思わなかった I never thought it would work so well. | 彼はああでもないこうでもないと言って仕事をしない He avoids the work on one excuse or another. | ああ言ったもののやはり気がかりだ Though I said positively, I feel anxious about it. | 彼はいつもああだ That's always the way with him.

・a' ああ ①【感動】 Oh!, Ah! 【悲嘆】 (文) Alas! (悲しいかな)

『ああ、みじめ Ah me! | ああ、きれいだ Oh, how beautiful! | ああ、めんどろだ Oh, bother! | ああ、なるほど Oh, I see. | ああ、驚いた Oh, what a surprise! | ああ、うれしい I'm so glad! | ああ、眠い I'm [very] sleepy!

②【相づち】 Really?; Is that so?

『彼女は英語ができる—ああ、そうですか She is good at English.—Oh, is she? | きょう彼女に会ったよ—ああ、そうかい I saw her yesterday.—Oh, did you?]

③【呼びかけ】 Oh, O (【注意】 O はコンマや感嘆符を伴わない); [I] say

『ああ、お父さん Oh, father! | ああ、もしもし Hello! / Hullo! | ああ、車掌さん I say, conductor. | ああ神様、お助けください O God, save us!

④【問いに対する返事】 (肯定のとき) Yes; (否定のとき) No

『ああ、今行くよ Yes, I'm coming. (【注意】 相手の方へ行く場合は go ではなく come を用いる) | きみ、行かないのかい—ああ Don't you go?—No. (【注意】 この場合 Yes と言うと「行く」の意味になる)

⑤【軽い感情】 Well, ...

『ああ、とうとう着いた Well, here we are at last.

abaku (暴)く expose, disclose, lay* bare, bring* to light, reveal

『秘密をあばく reveal (or expose) a secret | 人の正体をあばく show a person 「in his true color (or for what he is); unmask a person | 陰謀をあばく expose (or uncover) a plot | 墓をあばく dig (or open) a grave

abanchūru アバンチュール a love affair [《(フ) aventure]

aban-gyarudo アバンギャルド *avant-garde* [avōgard] [《(フ)】 ⇒ **zen'ei**

abara (肋) the ribs

▷一骨 a rib 『彼は事故であばら骨を2本折った He broke two ribs in the accident.

abara-ya (荒)屋 『荒れはてた家』 a dilapidated house 『粗末な家』 a humble hut

abare-dasu (暴)れ出す 『馬は突然あばれ出した The horse suddenly turned unruly.

abarekko (暴)れっ子 a 「naughty (or rough) boy

abare-komu (暴)れ込む break* into (a house), force one's way into (a room)

abare-mawaru (暴)れ回る rush (or run*) about wildly

『台風は九州地方一帯をあばれ回った The typhoon raged about the whole Kyushu district.

abare-mono (暴)れ者 a rowdy (pl. -ies); (米口) a roughneck

・**abareru** (暴)れる riot, rage, act violently; run* amuck (荒れ狂う); struggle [and kick] (あばれもがく); be unruly

『酔ってあばれる be drunk and disorderly | 子供は母親の腕から逃れようとあばれた The child struggled to get free of its mother's arms.

abare-uma (暴)れ馬 an unruly horse

abata (痘痕) a pockmark

『あばたもえくぼ (ことわざ) Love is blind. / Love sees no faults.

▷一面(?) a face with pockmarks

abayo あばよ (米) So long.; (英) Cheerio.

abazure あばずれ a real bitch, a hussy (pl. -ies) [avec]

abekku アベック a couple, a pair [《(フ)】

『アベックで with a 「girl (or boy) friend

・**abekobe** あべこべ the reverse, the opposite (反対) ⇒ **gyaku**

~no opposite, reverse, wrong, contrary

~ni inversely, in the wrong way; [表裏を] inside out; [上下を] upside down [かえって] instead, on the contrary

『あべこべの方向へ行く go in the opposite

direction | それではきみの話とあべこべだ That is quite contrary to what you said. | 彼は上着をあべこべに着た He put on his coat wrong side out. | 十分間に合うつもりだったのに、あべこべに遅れてしまった I thought I would arrive in plenty of time, but on the contrary I was late.

Abe Maria アベ・マリア Ave Maria [ávi mari(:)=], Hail Mary [く(ラ)]

• **abiru** 浴びる ①【水などを】『水を浴びる bathe in water; pour (or shower) water over oneself | 川で水を浴びる bathe in a river | ひとふろ浴びる take a bath

②【砲火・光などを】『砲火を浴びる be under fire | 火の粉を浴びる be covered with sparks | 月光を浴びた湖 a lake in [the] moonlight | 日光を浴びる be bathed (or bask) in the sun

③【非難などを】『非難を浴びる be subjected (or exposed) to criticism | ちょう笑を浴びる be laughed at; become the butt (or object) of ridicule

• **abiseru** 浴びせる【水などを】pour (or shower) (water) upon (a person) 【悪口などを】heap (insult on a person), hurl 【砲弾を】rain shells upon (the enemy)

『彼らはその子に石の雨を浴びせた They hailed stones on the boy. | 彼女は私にたくさんの質問を浴びせかけた She bombarded me with many questions.

abu (虻)【虫】a horsefly (pl. -ies), a gad-fly (pl. -ies)

『あぶはち取らずになる fall between two stools; result in getting nowhere

abuku (泡) foam, a bubble → **awa**²

▶一銭 easy money

abumi (鎧) stirrups 「stirrups」

『あぶみに足をかける rest one's feet in the」

abunagaru (危)がる be afraid of (doing), fear; feel* uneasy about (a person's health)

abunage (危)げ ~na 【無器用な】clumsy (-si-), awkward 【不安定な】unsteady (-di-)

『あぶなげな手つきで in 「a clumsy (or an awkward) manner; clumsily; awkwardly | あぶなげな足取りで with an unsteady gait; (→よろよろと) on shaky legs | あぶなげのない safe; sure; sound; reliable; secure; firm | あぶなげに見える look risky

• **abunai** (危)い ①【危険な】dangerous; perilous (参 一般的には dangerous を用いる。perilous は形式ばった語で、比較的大きなさしこまれた危険について) 【冒険的な】adventurous; risky (-ki-), hazardous (いちかばちかの)

『あぶない仕事 a risky business; a dangerous business | あぶない橋を渡る walk (or skate) on thin ice; run a risk; take a risk; take chances | あぶない目にあう fall into danger; be exposed to danger | あぶない! Look out! / Take care! / Be careful! | そんなことはあぶなくてとてもやれないよ I dare not risk it. | この湖で泳ぐのはとてもあぶない This lake is very dangerous to bathe in. / It is very dangerous to bathe in this lake.

②【不確かな】uncertain, doubtful(疑わしい) 【不安定な】unsteady (-di-) 【不安な】unsafe, insecure; precarious (心もとない)

『彼はあぶない足つきだ He walks unsteadily. | 彼女が約束を守るかどうかはあぶないものだ We cannot depend upon her word. / It is doubtful whether she will keep her promise (or word). | 空模様があぶない(→降りそうだ) The weather (or The sky, It) looks threatening.

③【命・病状などが】『彼の命はあぶない His life is in danger. | 彼の容体はあぶない He is in a critical condition.

④【きわどい】narrow, near, close

『あぶないところを助かった I had a narrow escape. | 彼はあぶないところで勝った He won by a close margin. | 子供はあぶないところを助けられた The child was rescued from danger.

abunakkashii (危)かしい → **abunage**

『彼の地位はあぶなかしい His position is very precarious.

• **abunaku** (危)く 【ほとんど】nearly, almost 【かろうじて】barely, narrowly

『あぶなくなる become 「dangerous (or perilous, insecure) | あぶなく列車に乗り遅れるところだった I only just caught the train. | その子はあぶなく車にひかれるところだった The boy was nearly run over by a car. | 彼はその交通事故であぶなく死ぬところだった He was very close to death in the traffic accident.

abunōmaru アブノーマル abnormal (参 normal), not natural

• **abura** 油, (脂), (膏) ①【一般に】oil 【動物性の脂肪】fat; 【豚の】lard; 【牛・羊の】suet, tallow (参 suet はおもに料理用, tallow はおもに石けん・ろうそくを作るのに用いられる) 【塗まつ用】grease (グリース) 【頭髪用】hair oil

『油のしみ an oil stain; a greasy spot | 油を流したように凧(な)いだ海 a greasy sea | 油を塗る oil; grease (a thing); rub (or smear) (a thing) with oil (or grease) (すりこむ); 【体・傷口などに】anoint | 車に油をさす oil (or lubricate) the wheels | 大豆から油を絞る press (or express) oil from soybeans | 油でいためる fry (vegetables) with a little fat (or oil) | 油であげる fry (fish) [in oil] | 油が乗る put on fat; 【魚肉に】be in good table quality; 【獣肉に】be in grease | この機械は油をさす必要がある This machine needs oiling.

②【転義】『火に油をそそぐ add fuel to the fire (or flame) (激情をあおる) | 油を売る idle away one's time | 油を絞る scold, rate (しかりつける); give it (a person) [hot] (とちめる) | 油を絞られる be scolded (or rated) | 彼は白状するまで油を絞られた He really got raked over the coals until he confessed. | 彼は油が乗り切っている He's in his prime. | 練習は今油が乗っている The practice is in full swing. | どこで油を売っていたのか Where were you loafing (or shooting the breeze)? 「bean curd」

abura-age 油揚げ (a piece of) fried 『とんぴに油揚げをさらわれる(比喩) have one's share snatched by (a person)

abura-ase (脂)汗 greasy sweat [sweet]

『全身にあぶら汗をかいた A greasy clamminess spread over my whole body.

abura-ashi (脂)足 greasy feet

abura-darake 油だらけ ~no oily (-li-),

greasy (-si)

[grease]

『油だらけになる be stained all over with』
abura-e 油絵【術】oil painting【絵】an oil painting, a picture in oils

『油絵の肖像 a portrait in oils; an oil portrait | 油絵をかく paint (a portrait)』

▷一画家 an oil painter [in oils]

abura-enogu 油絵の具 oil paint, oil color(u)rs, oils

abura-gami 油紙 oiled paper, oilpaper

aburagiru (脂)ざる become* 「oily (or greasy)」 [man of fifty]

『あぶらぎった五十男 a 「fleshy (or fattish)」

abura-gusuri 油薬 an ointment, a salve [sq:iv] | (or greasy)

abura-jimiru 油(染)みる become* 「oily」

abura-kasu 油粕 oil cake

aburake 油気 oiliness, greasiness

『油気のない髪 unoiled hair | (-ti-)]

aburakkoi (脂)っこい greasy (-si-); fatty

『あぶらっこい食物 greasy (or rich) food

abura-mi (脂)身 the fat; [鯨の] the blubber

aburamushi 油虫【虫】[台所などにいる] a cockroach; [植物にたかる] a plant louse

(pl. lice), an aphid [eifis] (pl. aphides, -es)

『やっかい者] a parasite, a hanger-on (pl.)

aburana 油菜【植】rape [hangers-on]

abura-sashi 油差し【器】an oil cup, an oilcan

【人, 器】an oiler, an oilfeeder

abura-shibori 油絞り【器械】an oil press

abura-ya 油屋【人】an oilman (pl. -men)

【店】an oil store

abure あぶれ【事】failure to get work

【人】an unemployed person ⇒ **abureru**

abureru あぶれる 『仕事にあぶれる miss

one's job | 仕事にあぶれている be out of

「work (or [a] job) | きょうはあぶれた I had

a blank day. / [運転手が] I had no fare

today.

aburidashi (焙)り出し a thermotype

aburu (焙)る ①【焼く】[肉類を] roast; [魚肉を] broil; [のりなどを] heat; [パンなどを] toast

②【暖める】warm (one's hands over a fire)

③【かわかす】dry (-ied)

abusan アブサン【植, 酒】absinth[e]

▷一中毒 absinthism [stract]

abusutorakuto アブストラクト【美】ab-

Abuto-shiki アプト式 Abt system

acharaka あちゃらか 『あちゃらか喜劇 a

farcical comedy; a farce | あちゃらかをやる

play a farce; make merry

acheri アーチェリー (practice) archery

achi アーチ an arch; [緑葉の] a green arch

『アーチ形の arched

achibu[mento-tesuto] アチーブメント・テ

スト an achievement test

『アチーブを受ける take an achievement test

achi-kochi (彼方此方) ⇒ **achirakochira**

『あちこちの学校 several schools | あちこち歩

く walk up and down | あちこち旅をして回

る travel from place to place | あちこちか

ら集まる flock from far and near | あちこち見る look this way and that | 彼は森の中をあちこち歩き回った He wandered about in the woods.

achira (彼方)【かなた】that; the other (二者の中の一つ);【先方の人をさす時】he; she; they【外国】foreign countries

~ni, ~de【あっち】[over] there, away, yonder【外国で】in foreign countries; in the West

『あちら側 the other side | あちらの方(→

先方) the other party | あちらにいる男の子

the boy over there | あちらに見える山 the

mountain you see over there | あちらへ行

く go「there (or away) | あちらを立てればこち

らが立たず be damned if (one) does and

damned if (one) doesn't | あちらから市川君

がやってきた There comes Ichikawa. | あち

らへお着きになりましたら, すぐお便りをくださいな

Please write to me as soon as you

arrive there.

achira-kochira (彼方此方) here and there

『私たちは森の中をあちらこちらと歩いた We

rambled here and there through the

woods. | 船はあちらこちらに漂っていた The ship

drifted hither and thither. | 小鳥はあちら

こちらと飛び回っていた The little birds flit-

ted to and fro.

ada (仇) ①【敵】an enemy (pl. -ies), a foe [fou]【復しゅう】a revenge

『あだをかえす take vengeance (upon);

avenge; revenge (⇒ **fukushū**) | 父のあだを

うつ avenge one's father's death (upon

a person)

②【危害】harm, [an] injury (pl. -ies)

『…が身のあだとなる cause (or become the

cause of) one's ruin | 親切があだになった My

kind intentions turned out harmful

after all.

ada (徒)【無益】naught [nau:t] ⇒ **muda**

~na empty (-ti-), vain, fruitless

~ni in vain, fruitlessly, to no purpose

『あだおろそかにしない value, appreciate (a

person's kindness)

adagio アダジオ【楽, ダンス】—ad. adagio

[adad:giou] —n. an adagio (pl. -s) [(イ)]

Adamu アダム Adam

adana (綽)名 a nickname

『あだ名をつける nickname (a person); give

(a person) a nickname | あだなで呼ぶ call

(a person) by (his) nickname

adaorosoka (徒疎)か ⇒ **ada**²

adappoi (婀娜)っぽい coquettish [kowkétif],

seductive, alluring, fascinating

adauchi (仇)討ち ⇒ **ada**¹①

adenoido アデノイド【医】adenoids

adeyaka (艶)やかな coquettish, charm-

ing, fair, fascinating

adobaisu アドバイス advice ⇒ **chūkoku**

ado-barūn アドバルーン【口】an advertis-

ing balloon

adoke-nai あどけない innocent, naive,

simple, childish

『あどけない顔(様子) an innocent 「face

(air) | あどけない考え a 「simple (or childish)

idea | あどけなく childishly; innocently;

naively | あどけないことを言う talk like a



child; say childish things [lin[e]]
adorenarin アドレナリン [医, 化] adrena-
adoresu アドレス *one's address* ⇒ **jūsho**
Adoria-kai アドリア海 [地中海の一部の海]
 the Adriatic [ædriætik] Sea
ado-ribu アドリブ [劇などの] an ad lib (即興的なせりふ) [(ウ) *ad libitum*] [(フ)]
adyū アデュー adieu [ædjū]; good-by[e]
aegu (喘) pant, gasp, breathe hard
 『あえぎながら物を言う speak panting | 重荷を負ってあえぐ pant under a heavy load』
aen 亜鉛 [鋅] zinc (元素) 原子記号は Zn
 『亜鉛引きの galvanized | 亜鉛をかぶせる zinc | 一めっき galvanizing』
 ▶一鋅石 zinc ore 一板 a zinc sheet
aenai (敢)ない [哀れな] sad (-dd-); tragic [もろい] frail, feeble [はかない] transient
 『あえなく sadly; tragically | あえない最期を遂げる meet with a sad end; die a pitiful death』
aete (敢)て boldly, daringly, fearlessly
 『あえて…する dare (to do); venture (to do) | あえて問う venture to ask (a person) | あえて…と言う venture to say… | …と言うもあえて過言ではない It is no exaggeration to say that… | 彼らはあえて攻撃しようとはしなかった They did not dare to attack.』
 (語法) dare は助動詞・動詞の両方に用いられ動詞としては普通の動詞と同じく 3 人称単数現在に s をつけ、否定・疑問文には do を用いて to つきの不定詞を伴う。(例) (動詞) She dares to laugh at me.; (動詞で否定文) She does not dare to go.; (助動詞) She dare not go.
Afuganisutan アフガニスタン [西南アジアの王国] Afghanistan [æfgənistæn]
afureko アフレコ [映, テレビ] post-scoring
afureru (溢)れる overflow*, run* over, inundate [inandeit], be (filled (or full) to overflowing, be overcrowded with
 『あふれそうな full to the brim | 愛きょうあふれるばかりに in a very charming manner; with great affability | 元気あふれるばかりだ be full of life | 同情の念にあふれる be full of sympathy | 河水があふれた The river ran over (or overflowed) its banks. | 鉢(は)には水があふれていた The basin was running over with water. | 彼女の目には涙があふれていた Her eyes were filled (or swimming) with tears. | 人々は群をなしてあふれ出た The people poured out in crowds. | 昼ごろの銀座は歩道に群衆があふれている At noon on the Ginza crowds overflow the pavement. | 彼の喜びはあふれるばかりであった His happiness was unbounded (or knew no bounds). | He could not contain himself for joy. | 私の胸は感謝の念にあふれた I was overwhelmed with gratitude. | その場所は人が満ちあふれている The place is swarming (or swarmed) with people.』
Afurika アフリカ Africa [æfrikə]
 ~no African 「Continent」
 ▶一人 an African 一大陸 the African
afutakea アフターケア [医] aftercare
afutanūn アフタヌーン [服] an afternoon dress [service]
afutā-sābisu アフターサービス after-sale
agaki (足掻)き [馬などの] pawing; strug-

gle (もがき) [in debt]
 『借金であがきがとれない be up to the ears』
agaku (足掻)く work hard, strive* [for, after], fidget (あくせくする); struggle; [馬などが] paw the ground
agameru (崇)める [信仰] revere [rivia], adore, worship (-p[ɪ]-), deify (-ied) [尊重] respect, esteem, look up to (a person) [賛美] praise, glorify (-ied), extol (-[ɪ]-), laud; idolize (むやみにあがめる)
 『神とあがめられる be deified』
aganai (贖)い ⇒ **tsugunai**
agansau (贖)う [罪を] expiate (a crime), atone for (a sin), redeem; make* up for (a lost article) (償う) ⇒ **tsugunau**
agari 上がり ① [上昇] a rise, an ascent ② [騰貴, 昇進] a rise, an advance
 『物価は上がり気味だ Prices are on the high side (or uprising).』
 ③ [収入] income, earnings
 『その商売で月々どのくらいの上がりがありますか How much does the business bring in each month? | 毎月 5 万円の上がりがある We have a monthly income of fifty thousand yen.』
 ④ [完了] completion, finish
agari …上がり 『湯上がりの(で) just out of the bath | 雨上がりの道 the road just after the rain | 病氣上がりの人 a person in his convalescence | 教員上がり an ex-teacher [steps]』
agari-dan 上がり段 [戸口の] a step, door-
agari-guchi 上がり口 [入り口] the entrance (to a house); the front door (表口); the doorway (玄関口); [階段・はしごの] the foot (of a staircase)
agari-komu 上がり込む enter, come* in, step (-pp-) in (a house)
agari-me 上がり目 [目の] turned-up eyes, slanting eyes; [物価の] a rising market; [運の] a rising fortune
agari-ori 上がり降り ascent and descent ~suru go* up and down (the steps), ascend and descend
agari-sagari 上がり下がり rise and fall, ups and downs; [相場・値段の] fluctuations (of prices), a movement ~suru rise* and fall*, go* up and down; fluctuate (in prices)
 『相場の上がり下がり激しい The market fluctuates.』
agaru 上がる, 揚がる ① [上昇する] rise*, go* up, ascend; fly* (ひるがえる, 舞う); [空高く] soar, jump up (on) (飛び上がる)
 『太陽が上がる The sun rises. | 熱が上がった The fever has risen. | 凧(たこ)が上がっている A kite is flying in the air. | 旗が上がっている The flag is up (or flying). | 火の手が上がった Flames shot up. | 明晩花火が上がる Fireworks will be set off tomorrow evening.』
 ② [登る] go* up; climb {up}, ascend
 『階段を上がる go up the stairs | 2 階へ上がる go upstairs | 屋根に上がる go up on the roof | 甲板に上がる go on deck | 頂上に上がる climb to the top』
 ③ [上陸する] land (at a port, in a country), go* (or come*) ashore

④【叫び声が】rise*, be raised [arose.]
 ⑤【笑い声が上がった】Shouts of laughter
 ⑥【昇進する, 昇給する】rise*, be promoted, get* promotion, advance, be raised
 ⑦【俸給が上がった】He got a raise in salary. | 地位が上がった He rose in rank. / He was promoted. | 席次が10番以上も上がった He moved more than ten places up.
 ⑧【進歩する, 上達する】advance, improve; make* progress (in)
 ⑨【学力が上がってきた】He has made progress in his studies. | 彼は学校の成績が上がった He showed a better school record. / He did better at school. | ゴルフの手が上がった He has improved in his golf.
 ⑩【効果がある】produce, achieve
 ⑪【りっぱに効果が上がった】Fine results were produced. | やってみたが効果が上がらなかった The attempt was in vain. | 彼は風采が上がらない He has a poor appearance.
 ⑫【仕上がる, 終わる】be finished, be completed (完了する); [勤務が] be off duty
 ⑬【仕事はあす上がりです】The work will be finished tomorrow.
 ⑭【幾らで済む】be sufficient (足りる)
 ⑮【費用は1万円以内で上がるだろう】It will cost less than ten thousand yen. | 5万円ではあがるまい Fifty thousand yen will not be enough. [up]
 ⑯【天気が】stop (-pp-) [raining], clear
 ⑰【雨が上がった】It has stopped raining. / The weather has cleared up. (注意) stop to rain とは言わない, cease to rain ならよい
 ⑱【訪問する】call (on a person, at a person's house), visit, come* to see
 ⑲【いつ上がりましょうか】When shall I call at your house (or on you)? | 来週上がります I'll come and see you next week. (注意) 話相手の方へ行く場合は go でなく come
 ⑳【出入りする】come* in, enter, walk in
 ㉑【どうぞお上がりください】Come in, please. / Step right in. | 彼は高校へ上がった He entered (or was admitted into) a high school. | 風呂から上がってきた He came out of the bath.
 ㉒【値段が】rise*, go* up, advance, appreciate; soar (暴騰する); shoot* up (急騰する); be raised up (上げられる)
 ㉓【パンの値が10円上がった】Bread has gone up (or risen) ten yen in price. | 家賃が2万円に上がった The rent has been raised to twenty thousand yen. | 物価が上がった Prices have gone up.
 ㉔【興奮する】get* excited, get* nervous
 ㉕【私は社長の前ですっかり上がった】I felt self-conscious in front of the boss. | 彼は試験で上がってしまった He got nervous during the examination. | われわれは大いに意気が上がった We were in high spirits.
 ㉖【供えられる】be offered
 ㉗【祭壇には燈明が上がっていた】Lights were placed on the altar.
 ㉘【発見される, 捕えられる】be found (out) (発見される); be arrested, be caught, be rounded up (逮捕される)
 ㉙【証拠が上がった】Evidence was obtained (or secured). | 犯人はまだ上がらない The culprit is still at large. | 水死体はまだ上

がらない The drowned body has not been recovered yet.

㉚【死ぬ, ためになる】die, be dead, fall* off, be ruined ⇒ agattari

㉛【魚が上がっている】A fish is dead.

㉜【生じる】be gained, be obtained

㉝【家を貸して毎月3万円上がる】He has a monthly income of 30,000 yen from his renting houses.

㉞【飲食する】take*, have* (とる); eat* (たべる); drink* (飲む) ⇒ taberu ㉞

㉟【どうぞお菓子をどうぞ上げてください】Help yourself to the candies, please.

agattari 上がったり ㊱ 商売は上がったたりだ It's all up with my business.

age¹ 揚げ【豆腐の】fried bean curd

age² 上げ【着物の】a tuck

㊱ 上げをする tuck up (one's sleeves) | 上げを下ろす undo (or let out) the tuck

ageashi (挙) げ足 ㊱ あげ足をとる trip (a person) up; take up (a person) on a slip of the tongue | あげ足とりはやめたまえ Don't try to catch me in my own words. [butterfly (pl. -ies)]

agehachō 揚羽蝶【虫】a swallowtail

ageku (揚句) the end

㊱ あげくの果てに in the end; to cap it all; on top of this | 長くわづらったあげく after a long illness | とくと思ったあげくに after thinking hard | さんざん捜したあげく after all one's efforts to find...

agemono 揚げ物 fried food, a fry (pl. -ies)

㊱ 魚の揚げ物 fried fish

age-oroshi 上げ下ろし【荷物などの】loading and unloading, putting up and taking down, raising and lowering

㊱ 船荷の上げ下ろしをする load and unload a cargo | 父ははしの上げ下ろしにもやかましい Father is exacting even in trifles.

ageru 上げる, 揚げる, (挙) げる ①【上方に】raise, lift [up], put* (or hold*) up (one's hand); put* (a thing) on (載せる)

(参考) raise は最も一般的な語, lift は「地面から離す」の意が強く, 比較的短い距離を上げるときにいう
 ㊱ 手をあげる hold up (or raise) one's hand | 旗をあげる hoist a flag; fly (or unfurl) a flag (ひるがえす); [するすると] run up a flag | たこをあげる fly a kite | 花火をあげる set off fireworks | 顔をあげる look up, lift one's face | 寝床をあげる (→片づける) put away a bed | この石は重くてあげられない This stone is too heavy for me to lift.

②【宣揚】exalt [igzəlt], raise

㊱ ゴルフの腕をあげる improve in [skill of] (one's) golf (上達する) | 男をあげる earn a high reputation (by a matter) | 学問で名をあげる become famous for learning; win fame (or one's spurs) by learning | 国威をあげる raise national prestige

③【昇進】㊱ 地位をあげる raise a person's rank | 一級あげる promote (a person) to a higher class

④【挙式する】㊱ 結婚式をあげる hold a wedding; celebrate (or have) a marriage

⑤【示す】give* (an example); [証拠を] produce (evidence); [名前を] name, mention a name; cite (an instance)

㊱ そうした理由をあげなさい Give me your rea-